

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部 (3)	定期的に運営推進会議は開催しているものの、メンバーが一定化しており、推進会議の開催・内容についても利用者家族に周知徹底されていない。	推進会議の開催及び内容を出来るだけ多くの御家族に周知徹底し、広く意見等を収集できる場とする事で、より一層のホームの活性化に繋げていきたい。	家族会世話人(推進会議メンバー)以外のご家族にも参加を促す☞開催日時や協議内容をホーム内に掲示したり、郵送にて周知して頂く。	6ヶ月
2	外部 (1 3)	近年、火災以外にも全国各地で台風や大雨、また地震等による自然災害が多発している。この現状に危機感を覚えながらも、自然災害についてはマニュアルに基づき机上での訓練しかできていない。	自然災害をもっと身近なものとして捉え、有事に向けたマニュアルを確立し、より具体的な訓練を検討・実施していく。	・自然災害の状況を想定し、シュミレーションを行いながら意見を出し合う。 ・当地域・当ホームに即した情報収集を行う。 ・実際に動ける具体的なマニュアルを検討・作成する。 ・火災訓練とは別に自然災害における訓練を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。